



学校運営協議会だより

(コミュニティスクール)

令和7年3月3日

第81回 令和6年度第6回 学校運営協議会

(コミュニティスクール)



○開会あいさつ

・岡本会長

今年度は次年度以降の活動方針や内容について検討してきました。今年度の最終の会である本日もそのことについて協議させていただこうと思います。みなさんからの忌憚ないご意見を出していただきたいので、よろしくお願いいたします。

・浦島校長

今年度の学校運営協議会は、今回が最終ですが、これまで一般的に言われている地域に開かれた学校から、地域とともにある学校になってきているのも、みなさんのご理解とご協力のおかげです。今回は来年度に向けて、貴重なご意見をいただき、地域とともに中学校の運営について考えていきたいと思っています。今日はよろしくお願いいたします。

○学校の様子

卒業式に向け、1・2年生が賛歌実行委員を立ち上げて、卒業式にふさわしい歌にするために、日々取り組んでいます。また、受験を応援する取り組みの一つとして、「受験応援献立」と銘打って、保健委員を中心に、栄養教諭と相談の上で給食メニューを考えました。実施した日の様子を紹介します。<OHKの取材の動画視聴を行いました。>こちらからごらんになれます。→



○協議・審議

□学校評価について

学校運営協議会の委員の皆様からいただいた学校関係者評価のご意見について一端をご紹介します。

(ご意見) 学校生活が楽しい＝授業が楽しいということが大切であり、先生方の授業が楽しくなるように工夫されている努力を感じる。一方で、CやDのように否定的な回答をしている16%の生徒や欠席などでこのアンケートに回答が現れない生徒についても、そこをどう改善するかという視点をもって引き続き取り組んでいただきたい。

(ご意見) 「先生たちはあなたが努力したことを認めてくれている。」が94%は素晴らしいのではないか。いいところやがんばりを認めるカードなどの取組の成果で、自己肯定感の育成のきっかけとなると思う。



○来年度の学校運営協議会の活動について

キャリア教育の充実を目指して、これまで勝央中学校の先生方がすすめてこられた取り組みに以下の3点で連携・協力することが確認されました。



①2年生11月実施の職場体験事業所の拡大

これまでも地元の職場に受け入れの協力をしていただいておりますが、生徒の要望をかなえるためにも、職場体験の受け入れ先を紹介していただいたり、先生方と一緒にお願いしたりすることで、受け入れ事業所の拡大に協力する。

②2年生職場体験に向けてのマナー講座への協力

電話のかけ方や事前訪問に向けてのあいさつや言葉遣いなどのマナー講座の講師を紹介していただいたり、先生方と一緒に職場へのマナーについて指導していただいたりする。

③1年生2月実施の職業講演会の充実への協力

仕事のやりがいや楽しさ、工夫、苦勞など、1年生に向けての講演会の講師を紹介していただくことへの協力をする。

□来年度に向けて（学校より）

今日までにいただいた貴重な意見を参考にして、来年度の教育計画や重点取り組みに生かしていきたいと思っております。

学校教育目標である『自ら考え判断し、心豊かでたくましく生きる生徒の育成』の実現に迫れるよう、課題を生徒が見つめ、自分たちで解決していけるよう、授業だけでなく学年や生徒会等の組織的活動においても生徒主体の活動を引き続き目指していきます。

学力向上についても、ここ数年取り組んでいる生徒たちが課題に対する問いや見通しをもち、自己解決できるような授業改善を目指します。また、ICT機器についても、自己解決を支える「道具」として、有効活用機会を拡充を図ります。家庭学習についても、従来のものに加え、個別的な学習の実現に一層迫れるよう、AIドリルの活用を更に充実させたり、課題の取り組み方の幅をもたせたりするように考えております。

2年生の職場体験に向けての取り組みに加え、1年生で職業講演会として、周辺地域における複数の職種の講師の方を招聘してお話いただくことにより、キャリア教育の充実を図っていきたくと考えております。

現在、生徒たちは、一人ひとりがいろいろなことにとっても前向きに取り組んでいますが、何か不安なことがあるときには、エネルギーを蓄える場所として自立応援室を設置しています。来年度に向けて自立応援室を利用しながら教室に向かおうとしている生徒もおり、生徒の実態に応じて、来年度も活用し、一人ひとりが元気に通える学校づくりを行っていきたくと思っています。

学校運営協議会の皆様には学校の応援団として、地域との橋渡しとしてこの一年間携わっていただきました。来年度はさらに地域に開かれ、地域とともにある学校づくりにご協力いただきたいと思います。委員のみなさま、一年間ありがとうございました。

